

2021年1月21日

大樹生命 SDGs への取組み

「第47回苗木プレゼント」の配布結果について ～「こつこつきちんと」続けて47年、累計配布本数521万本を全国各地へお届け～

大樹生命保険株式会社（代表取締役社長 吉村 俊哉、以下「当社」）では、1974年以降継続して実施している「苗木プレゼント」において、47回目を迎えた今回は、合計41,382本の苗木をお届けしましたのでお知らせします。

当社は、「こわさないでください。自然。愛。いのち。」というテーマのもと、“緑・自然を守り、親から子へと美しい緑の街を伝えたい”という願いを込めて、40年以上にわたって「苗木プレゼント」を継続しています。全国各地の企業、学校・幼稚園などの団体や一般家庭のお客さまにお申込みをいただき、当社営業職員を通じて苗木をお届けした苗木の累計本数は、521万本となりました。

当社では今後とも、社会の一員として豊かな社会の実現に貢献できるよう、社員一人ひとりができることを考えながら、地域に根ざした社会貢献・環境保護活動に努めてまいります。



1991年に植樹した苗木

[本件と関連性の深い SDGs テーマ]



目標 11
住み続けられる
まちづくりを



目標 13
気候変動に
具体的な対策を



目標 15
陸の豊かさ
を守ろう